

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成17年7月14日(2005.7.14)

【公開番号】特開2003-207340(P2003-207340A)

【公開日】平成15年7月25日(2003.7.25)

【出願番号】特願2002-5382(P2002-5382)

【国際特許分類第7版】

G 01 C 21/00

G 06 F 17/30

G 06 T 11/60

G 08 G 1/005

G 08 G 1/0969

G 09 B 29/00

G 09 B 29/10

【F I】

G 01 C 21/00 A

G 01 C 21/00 C

G 01 C 21/00 Z

G 06 F 17/30 1 7 0 C

G 06 T 11/60 3 0 0

G 08 G 1/005

G 08 G 1/0969

G 09 B 29/00 A

G 09 B 29/10 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年11月16日(2004.11.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

このあと、描画部10がマップマッチング部8で修正後の現在位置データに基づき、地図メモリ部4に記憶された縮尺が大きく現在位置周辺の地図データを用いて修正後の現在位置を中心とする北を上向きとし、地理的に狭く詳細で車両向けの施設（駐車場、ガソリンスタンド等）、車両に対する交通規制（一方通行等）の地図情報を含まない地図画像を画像メモリ部9に描画し、かつ、当該地図画像の中心にGPS受信部2から入力した現在方位に相当する向きで携帯モード用の現在位置マークを重ねて描画する（ステップS22）。画像メモリ部9に描画された画像は映像変換部11により所定の映像信号に変換されて表示部3へ出力され、画面表示される（ステップS15）。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

ステップS15のあと、使用モード切り替え部7が操作部5で使用モード切り替え操作がされたかチェックし（ステップS16）、ここではNOなので地図表示制御部6はFが

1であることを確認したのち（ステップS17）、ステップS20に戻って前述と同様の処理を繰り返す。この結果、ユーザの歩行に伴い、地図画像M1の上で現在位置マークMMが相対移動する。元の車載モードに戻したい場合は、再度操作部5で使用モード切り替え操作を行えば良い。